

議題1資料2_パブリックコメント（公表案）

八千代市第4次生活排水対策推進計画（素案）に対する意見

【結果】人数:1名、件数:11件

| No. | 頁数 | 該当箇所 | ご意見の概要 | ご意見に対する市の考え方（素） | 修正有無 |
|-----|--------|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1 | 1頁 | 第1章 生活排水対策推進計画改定の背景 1. 計画改定の背景 | 計画改定の背景の本文に記載されている本市を含む7市とは、P4に記載の佐倉市、千葉市、習志野市、船橋市、印西市、白井市のことですか、その旨を記載があると分かり易いです。 | 当時指定された7市町につきましては、詳細を追記いたします。 （7市町とは、成田市、佐倉市、八千代市、四街道市、八街市、富里町、白井町になります。） | 有 |
| 2 | 1頁 | 第1章 生活排水対策推進計画改定の背景 表1-1 生活排水処理形態別整備状況 | 単独処理浄化槽人口、生活排水処理人口、生活排水処理率がR6の実績値とR7目標値に偏差が出た理由等の記載があると分かり易いです。 | 20頁_4. 第3次推進計画の達成状況（1）生活排水処理率の文面に目標値に達しなかった主な要因として考えられるものを追記いたします。 | 有 |
| 3 | 2頁 | 第1章 生活排水対策推進計画改定の背景 図1-1 生活系BOD汚濁負荷量の推移 | BOD汚濁負荷量の第3次推進計画の目標値の設定理由（環境省の基準値、千葉県の基準値、本市の考え方等）の記載があると分かり易いです。 | BOD汚濁負荷量の目標値につきましては、20頁_表2-5 生活排水処理形態別人口及び生活排水処理率を基に設定しております。計算方法につきましては、36頁_5. 汚濁負荷量の算定方法に記載しております。その旨を追記いたします。 | 有 |
| 4 | 2頁 | 第1章 生活排水対策推進計画改定の背景 図1-2 印旛沼流域の生活系COD汚濁負荷量の変化 | COD汚濁負荷量は減少傾向で望ましいと考えます。 目標値があればその根拠等の記載があると分かり易いです。 | 印旛沼流域の生活系COD汚濁負荷量につきましては、千葉県において定期的に目標値を設定しており、一律の目標値はないことから、過年度の実績値のみを掲載しております。 | 無 |
| 5 | 3頁 | 第1章 生活排水対策推進計画改定の背景 2. 計画の位置づけ | 計画の位置づけの関連法等の・水質汚濁防止法・生活排水対策推進計画策定指針はいつ、どこが定めた（国・千葉県等）かの記載があると分かり易いです。 | 3頁_図1-3 関連図につきましては、本計画との関連性を見やすいよう簡素にした図としていることから、詳細な内容の記載は控えさせていただきます。 なお、生活排水対策推進計画策定指針は、平成4年6月に千葉県において作成されたものです。 | 無 |
| 6 | 6頁 | 第2章 八千代市の概要 印旛沼流域における生活排水対策重点地域の指定を受けている自治体 | 記載されている～～指定を受けている自治体～の表現がありますが、どこが指定した（国（環境省）・千葉県等）かの記載があると分かり易いです。 | 1頁_1. 計画改定の背景の文面に千葉県より指定を受けた旨を追記いたします。 | 有 |
| 7 | 6頁 | 第2章 八千代市の概要 印旛沼流域における生活排水対策重点地域の指定を受けている自治体 | 印西市が入っていない理由等が分れば、記載をしてほしいです。 | 生活排水対策重点地域の指定を行っている県に確認したところ、印西市（当時の印西町・本埜村・印旛村）から印旛沼に流入する生活系の汚れの量は、他市町と比べて少ないことから、指定を見送ったとのこと。 本計画につきましては、本市の計画となっていることから、他自治体の指定されなかった理由の記載は控えさせていただきます。 | 無 |
| 8 | 9頁 | 第2章 八千代市の概要 2. 水質の現状 | 2か月に1回市内17地点において水質検査となっておりますが、P10以降のR6年度調査結果の数値は年6回（2か月おき）の平均値を指しておりますか、数値の根拠の記載があると分かり易いです。 又、環境基準に記載されている数値の出处の記載があると分り易いです。 | 数値の根拠となるデータである、2か月に1回市内17地点において実施している水質調査の詳細な結果を掲載すると、データ量が膨大になってしまうことから、BODの環境基準である75%値のほか、集計値である年平均値の掲載としています。 なお、水質汚濁に係る環境基準は、環境省（環境庁）告示で示されています。 | 無 |
| 9 | 12～14頁 | 第2章 八千代市の概要 2. 水質の現状 図2-6 新川のBODの年平均値の推移 ～図2-14 神崎川のT-Pの年平均値の推移 | 図のグラフをみると増減を繰り返しております。 右肩下がり（減少傾向）にならない理由等の考察があると分かり易いです。 | 生活排水対策の実施により汚濁負荷量はおおむね減少傾向にあるものの、当該グラフにあるとおり、その成果がBOD等の濃度の減少という結果として明確には表れていないのが現状であり、今まで以上の更なる生活排水対策が必要と考えておりますが、水質の現状について記載する箇所としていることから、考察の記載は控えさせていただきます。 | 無 |
| 10 | 15頁 | 第2章 八千代市の概要 2. 水質の現状 図2-15 生活排水処理体系 | 図に記載されている終末処理場とは、花見川終末処理場及び花見川第二終末処理場を指しているならば、その旨の記載があると分かり易いです。 | 終末処理場に関することは、17頁（2）下水道に記載しておりますように、八千代市における花見川終末処理場及び花見川第二終末処理場を指しておりますが、15頁_図2-15 生活排水処理体系図表につきましては、生活排水の流れを見やすいように簡素にした図としていることから、詳細な内容の記載は控えさせていただきます。 | 無 |
| 11 | 16頁 | 第2章 八千代市の概要 3. 生活排水処理の状況 生活排水処理形態別人口 | し尿汲み取り人口が将来水洗式になって0になることはありませんか、し尿くみ取り便槽を廃止して水洗式にする目標値・年度等があれば記載をして頂きたい。 | し尿汲み取り人口については減少傾向ではありますが、当面の間0になる見込みは想定しておりません。 | 無 |

いただいたご意見は主旨を損なわない程度に要約し、整理しました。